

# ◆新型コロナワクチン情報◆

※ 5月31日現在の情報です。今後、変更となる可能性があります。

5月17日に75歳以上の方の集団接種予約が始まりましたが、当日午後には、用意された枠すべてが埋まってしまいました。(個別接種できる病院は電話、インターネットで予約できますので市報やホームページをご確認ください。)

次回の集団接種予約は6月3日からです。

また、65歳以上の方の予約受付も、同日(6月3日)から始まります。

## ■集団接種について

○会場：文化学園大学小平キャンパス(上水南町3-2-1)

🚌 小平駅、花小金井駅、小川駅(市役所経由)、東大和市駅(中央公園経由)から送迎バスを運行

🚗 自家用車の駐車場：関東管区警察学校(喜平町2-5-1)  
※駐車場から接種会場までは少し離れています。歩行が難しい方には無料のタクシーが運行しています。

## ■個別接種について

個別接種可能なクリニックの情報は市報、市のホームページに掲載されたとおりですが、クリニック側の希望により掲載されていない場合もあります。まずは、ご自身のかかりつけ医にご相談ください。

※ 64歳以下の方等のワクチン接種については、決まり次第、改めてお知らせがあります。

あっという間に枠が埋まり、もう予約が取れないのでは、とご心配された方もいらっしゃるようです。(接種券をお持ちの方で接種希望の方は必ず接種できますのでご心配なせずに...)

コールセンターにつながらず、「予約どころか相談もできない」「仕組みがよくわからない」とのお声もいただきました。市に対し、改善要望を行ないました。

75歳以上の予約受付  
集団接種：1日600回  
個別接種：1日約700回

スマホ予約の操作お手伝い  
日時：6月3日(木)～9日(水)  
(5日、6日は除く)  
9時から16時

場所：  
・中央公民館  
・東部公園プール管理棟  
・西部市民センター  
持ち物：  
クーポン券(接種券)と  
スマホ(お持ちの方)

# 竹井ようこ プロフィール

1966年 1月28日 滋賀県生まれ 名古屋育ち  
名古屋市立菊里高校、南山大学外国語学部英米科卒

1988年 4月 日本電信電話(株)入社  
国際部などで業務経験を積む

1991年 4月 (株)情報通信総合研究所 出向  
Didier & Associates法律事務所(ベルギー) 派遣  
欧州各国での情報通信政策について調査・分析

1994年 6月～98年 9月 出産・育児のため休業等  
職場復帰後は育児に仕事に多忙な日々を過ごす

1999年 7月 NTTコミュニケーションズ(株)  
情報通信の最前線で企画・法務等の業務に従事

2015年 4月 小平市議会議員選挙にて初当選

2019年 4月 同 2期目当選

2021年 1月 今年7月に行われる  
東京都議会議員選挙の  
立憲民主党公認予定候補に決定

2021年 5月 小平市議会議員を辞職

【家族】 夫、長男、長女、柴犬(♀)  
【住まい】 小平市仲町  
【趣味】 ボッチャ、歌を歌うこと、スポーツ観戦(ラグビー、バスケットボール、ラクロス、野球など)  
【資格】 防災士、二級知的財産管理技能士、中学校・高校教諭免許状(英語)

 <http://takeiyoko.com/>

 <https://www.facebook.com/takeiyo>

 @takeiyo

YouTube配信はじめました！  
『竹井ようこチャンネル』  
ご視聴とチャンネル登録をお願いします



つながって、ささえあう東京へ  
～小平からはじめよう  
前小平市議会議員 竹井ようこ

# 竹井ようこ通信

(2021年5月31日発行)

## CONTENTS

立憲民主党のzeroコロナ戦略と  
竹井ようこが提案するコロナ対策 ……P2～3

新型コロナワクチン情報 ……P4

竹井ようこプロフィール ……P4

## 前小平市議会議員 竹井ようこ

コロナ関連、それ以外問わず、  
市政、都政に関するご相談、お困り  
ごとはどうぞご連絡ください。



2021年東京都議会議員選挙  
立憲民主党公認予定候補に決定！

# ◆立憲民主党のzeroコロナ戦略

zeroコロナ戦略とは、「感染拡大の繰り返しを防ぎ、通常に近い社会を早期に取り戻す戦略」です。ゼロの対象は「ウイルス」そのものではなく「感染再拡大の可能性」を指しており、台湾・オーストラリア・ニュージーランドをモデルにしています。

政府がこれまで進めてきた対策「withコロナ」（社会経済と感染対策の両立）では、社会活動の制約が長期にわたり、国民生活や経済に深刻な影響を与えてしまいます。

立憲民主党は、「withコロナ」にかわる「zeroコロナ」戦略を提案しています。

立憲民主党 zeroコロナのための3つのプラン

## 1.医療を守る

- ・陽性者受け入れに伴う減収を全額補てん
- ・医療従事者にもう一度20万円の慰労金を支給（※法案提出済み）

立憲民主党 zeroコロナのための3つのプラン

## 2.感染拡大を防ぐ

- ・大規模検査で無症状感染者を見つけ出し、確実に隔離
- ・エッセンシャルワーカーへ月2回定期検査
- ・懲役刑ではなく、病床や療養用ホテルの確保と生活支援対策

立憲民主党 zeroコロナのための3つのプラン

## 3.事業と暮らしを支援

- ・持続化給付金と家賃支援給付金の継続と再給付
- ・雇用調整助成金の特例措置を少なくとも6月末まで延長
- ・休業支援金・給付金期限を6月末まで延長し大企業の従業員も対象に
- ・求職者に臨時職業訓練受講給付金の支給
- ・ひとり親家庭・生活に困窮する子育て家庭に臨時特別給付金をもう2回支給

# ◆さらに竹井ようこが提案するコロナ対策

## ワクチン接種



- 高齢者にも情報がしっかり行き渡り、不安や混乱を与えない予約システムや接種会場運営方法を確立すべき。  
（国はすべてを自治体任せにすべきではない。自治体は、ワクチンの到着時期、本数、供給量など国からの情報がほとんど無い中で準備せざるを得なかった。）
- 安全性等の情報公開を。
- ワクチン未接種者への差別が起こらないよう啓発。

## 事業の支援



- 休業や時短要請は補償とセットで。また、補償内容は要請と同時に周知。要請対象の事業や範囲・期間については、科学的根拠に基づき検証する。
- 対策の内容は、感染拡大防止への効果発揮はもちろん、コロナ禍による倒産や困窮を招かぬよう。経済的支援は迅速かつ臨機応変に。

## 生活の支援

- ひとり親家庭、非正規雇用、フリーランス、アルバイトなど、コロナ禍により収入が激減した市民に臨機応変な経済支援を。
- コロナ禍により子育てが孤立無援にならないよう支援。
- 所得の格差拡大を防ぐために雇用の質の改善、同一労働同一賃金の促進などを徹底する。
- 高齢者、障害者を孤独にしない取組。



## 医療体制



- エッセンシャルワーカーに積極的なPCR検査を実施。希望者が迅速に検査を受けられる体制の確立。
- 保健所から基礎自治体へ必要な情報開示を進め、市民に寄り添う対応につなげる。

## 教育



- コロナ対策は科学的根拠に基づき行う。
- タブレット端末をより効果的に活用。
- 都立高校でのユースソーシャルワーカー、ユースアドバイザーの配置拡大。福祉面での市との連携など取組を強化。
- 学生の孤立化・生活困窮の回避策を。

## ICT推進



- 行政手続のオンライン化など、コロナ対策としても積極的なICT推進を。これにより、職員のマンパワーはICTを使わない層へのきめ細やかな対応に振り向けることが可能に。